

サービス名称	型 名
FENCE メール誤送信対策サービス スタートアップサービス	NS73000WSD
FENCE メール誤送信対策サービス 基本利用サービス (10ID)	NS73001WGD

1. サービスの実施

当社は、契約者に対し、第4項記載のサービス（以下「本サービス」という）を実施します。

2. サービスの構成

本サービスは、以下の各号の商品により構成されます。

- (1) FENCEメール誤送信対策サービス スタートアップサービス（以下「スタートアップサービス」という）
- (2) FENCEメール誤送信対策サービス 基本利用サービス (10ID)（以下「基本利用サービス」という）なお、基本利用サービスは、スタートアップサービスの実施を前提とします。

3. サービス実施の前提条件

- (1) 本サービスにおいて当社が提供する機能（以下「提供機能」という）は、別途当社が提示する「FENCEメール誤送信対策サービス機能説明書」（以下「機能説明書」という）にて定めるものとします。契約者は、当該機能説明書の内容をあらかじめ確認するものとします。また、契約者は、本サービスの実施期間中に機能説明書の内容が変更される場合があることおよび提供機能の内容が変更後の機能説明書の内容となることを了承するものとします。
- (2) 契約者は、当社が本サービスを実施する前提として、機能説明書に記載の動作環境（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク機器等を含みますが、これに限らず、以下「契約者環境」という）を自らの責任と費用負担で準備するものとします。
- (3) 契約者は、当社のデータセンター（本サービスを提供するために当社が設置したセンタをいい、以下「当社サービス環境」という）に接続する回線を自らの責任と費用負担において用意するものとします。
- (4) 契約者は、契約者の窓口として権限を持つ業務連絡先の契約者の管理者（以下「契約者サービス管理者」という）を選定し、当社所定の「FENCEメール誤送信対策サービス お客様登録票／作業申請書」（以下「ユーザ登録票」という）に必要事項を記入のうえ、当社に提出するものとします。
- (5) 契約者は、基本利用サービスを利用するにあたり、スタートアップサービスで通知するメールリレー先アドレスに、契約者サービス利用者が送信するメールを自動転送するよう、自らの責任と費用負担で、設定しておくものとします。
- (6) 契約者は、当社が提供するサーバ証明書を、契約者環境において設定管理するものとします。

4. サービスの内容

- (1) スタートアップサービス
 

当社は、契約者が基本利用サービスを利用できるようにするために、以下の作業を実施します。

  - a. 当社サービス環境の準備
 

当社は、契約者がユーザ登録票に記載した情報に基づき、当社サービス環境に、契約者の指定する1つのドメインに対する契約者の利用環境を準備します。また、当社は、契約者サービス管理者に、本サービスを利用するためのメールリレー先アドレスを通知するものとします。
  - b. Webシステムの準備
 

当社は、契約者サービス管理者が契約者のサービス利用者の管理および本サービスの利用環境を設定するためのWebシステム（以下「管理コンソール」という）を準備し、契約者サービス管理者がインターネット経由で管理コンソールに接続するためのURLを通知するものとします。
- (2) 基本利用サービス
 

当社は、契約者に対し、契約者がリレー先メールアドレスに送信または転送したメールを対象に機能説明書に記載の自動暗号化、フィルタリング、個人情報チェック、上長承認フロー機能を利用できるようにします。また、契約者サービス管理者が契約者環境から管理コンソールに接続することにより機能説明書記載の環境設定とログ管理機能を利用できるようにします。なお、基本利用サービスの購入数量1につき、1つのドメインかつ契約者の利用するE-mailアドレス（以下「メールアドレス」という）が10IDまで利用可能です。

5. サービスの提供時間帯

基本利用サービスの提供時間帯は、24時間365日とします。ただし、当社は、基本利用サービスの実施期間中、第11項に基づき、基本利用サービスを中断または停止することがあります。

6. サービスに関する問い合わせ

当社は、本サービスの実施期間中、契約者からの本サービスに関する仕様または操作方法に関する質問、本サービスが正常に動作しない場合における原因調査、回避措置に関する質問または相談を、契約者サービス管理者を窓口として、E-mailにて、24時間365日受け付けるものとします。ただし、当社からの回答は、日本時間の月曜日から金曜日まで（ただし日本国の祝日および当社の指定する休業日を除く）の9時から17時までとします。

7. サービスの完了

当社は、スタートアップサービスに関する業務の終了後、すみやかに当社所定の「実施完了報告書」により、業務の終了を契約者に報告するものとします。契約者は、当該「実施完了報告書」の受領後すみやかにその内容を確認するものとし、当該確認をもって、当該サービスの完了とします。

8. 契約者の協力義務

契約者は、本サービスの実施期間中、自らの責任と費用負担により、次の各号の事項を実施するものとします。

- (1) 契約者環境の維持
 

契約者は、本サービスの実施期間中、自らの責任と費用負担により契約者環境に係るハードウェアおよびソフトウェアの保守を行い、当該契約者環境を維持するものとします。
- (2) ID・パスワードの管理
 

契約者は、当社より発行されるID、パスワードおよび契約者サービス管理者が契約者サービス利用者へ発行するIDならびにこれに対応するパスワードの使用および管理について責任を持つものとし、これらが第三者等に不正に使用されたことにより発生した損害の責任は契約者が負い、当社は一切の責任を負わないものとします。また、IDおよびこれに対応するパスワードの使用により発生した利用料金については、すべて契約者の負担とします。

  - (3) 情報セキュリティ上の脅威への対応
 

契約者は、本サービスの実施にあたり、当社サービス環境に対する情報セキュリティ上の脅威への対応のために必要と当社が評価した施策への協力の要請があった場合には、合理的な理由がある場合を除き、それに従うものとします。
- 9. 免責
 

富士通SaaSサービス利用規約（以下「本規約」という）第22条第2項に加えて、本サービスに関し、以下の各号の事由は当社の責に帰すべからざる事由（ただし、これに限らない）であり、当社は、当該事由に起因して契約者に生じた損害についてはいかなる法律上の義務も負わないものとします。

  - (1) 契約者環境のトラブルおよび契約者環境に起因するトラブル
  - (2) 契約者が他の電気通信事業者から提供を受けているアクセス回線のトラブルおよび当該回線に起因するトラブル
  - (3) 当社が本サービスを提供するために必要となる電気通信回線および電気通信設備に対して第三者が故意に当該機能を破壊したことにより起因するトラブル
  - (4) 契約者が本サービス仕様第3項および第8項を遵守しないことに起因するトラブル
  - (5) 契約者が本サービスを利用することにより第三者との間で生じたトラブル

10. 契約者の個人情報の取り扱い

契約者が本サービスを利用して入力する契約者の取り扱う個人情報については契約者自ら取扱うものであり、当社は秘密に保持する以外の義務を負わないものとします。

11. サービスの中断および停止

当社は、次の場合には、本サービスの提供を中断もしくは停止することができるとします。この場合、当社は、30日前までにその旨を契約者に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。なお、これに起因して契約者に生じた損害についてはいかなる法律上の義務も負わないものとします。

- (1) 当社サービス環境その他当社が本サービスを提供するために必要となる設備の保守上または工事にやむを得ないとき
- (2) 当社が提供を受けている他の電気通信事業者の都合により、本サービスにおいて用いる電気通信回線またはアクセス回線の使用が不能なとき
- (3) 当社が本サービスを提供するために必要となる電気通信回線、電気通信設備またはアクセス回線に対し、第三者が故意に当該回線または

- 設備の機能を破壊する場合、または、当該機能に支障をきたす行為を行った場合
- (4) 天災地変、事故等により、本サービスの提供ができなくなったとき
  - (5) 本サービスにおけるメンテナンス等のため当社がやむを得ないと判断する場合

#### 1 2. 本サービス終了時のデータの取扱い

- (1) 当社は、本サービスの終了時に、契約者が当社サービス環境に登録（入力）したデータを消去するものとします。契約者は、当該データが必要な場合、本サービスの実施期間中に、機能説明書に従い、当該データをダウンロードしておくものとします。
- (2) 当社は、特段の合意なき限り、契約者が本サービスを利用して入力した各種データおよびID・パスワードを、終了後速やかに、当社サービス環境から削除するものとします。

#### 1 3. 知的財産権の帰属

本サービスおよび本サービスに使用するソフトウェア（専用アプリを含む）の著作権は、当社または第三者に帰属します。また、本サービスに関連して当社が契約者に提供したドキュメントの著作権も当社に帰属しますが、契約者は本サービスを利用するために必要な範囲で、それらのドキュメント（ただし、当社が秘密である旨表示したものを除く）の全部または一部を複製することができます。

#### 1 4. 当社ダイレクト販売サイトによる販売に関する特約

##### (1) 優先適用

本規約と本サービス仕様の規定に矛盾が生じる場合は、本サービス仕様の規定を優先するものとし、本サービス仕様に規定されていない事項については、本規約に従うものとします。

##### (2) 本サービスに対する責任

本規約第2 2条第1項の定めにかかわらず、本サービスに対して当社の負うべき責任は以下のとおりとします。

a. 当社の責に帰すべき事由により、本サービスが全く利用できない（当社が本サービスを全く提供しない場合または本サービスの支障が著しく、その支障が全く利用できない程度の場合をいい、以下「利用不能」という）ために契約者に損害が発生した場合、契約者が本サービスを利用不能となったことを当社が知った時刻から起算して2 4時間以上利用不能の状態が継続したときに限り、当社は、以下のア、またはイ. に定める金額を限度として、賠償責任を負うものとします。ただし、当社の責に帰することができない事由から生じた損害、当社が予見すべきであったか否かを問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、当社は賠償責任を負わないものとします。本サービスの利用不能に関して当社が負う法律上の責任は、本項に定める範囲に限られるものとします。

ア. 本サービスがスタートアップサービスの場合

スタートアップサービスのサービス利用料金相当額

イ. 本サービスが基本利用サービスの場合

損害を与える原因となった基本利用サービスのサービス利用料金の1 か月分に相当する金額

#### 1 5. その他

乙が提供するサービス内のコンポーネントに対し情報セキュリティ上の問題があることを乙が発見し、かつ更新適用が必要であると乙が判断した場合、乙は対象システムの更新を実施いたします。

以 上